

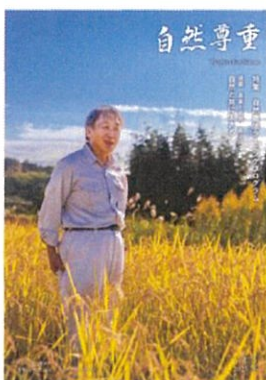
(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 5 年度 事業報告書
令和 5 年 1 月 1 日から令和 5 年 12 月 31 日まで
特定非営利活動法人 秀明自然農法ネットワーク

【事業の成果】

1. 情報提供事業

(1)【会報誌 自然尊重】 年 4 回(75~78 号)発行



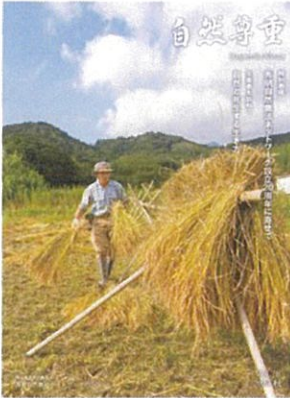
【75 号】生産者を訪ねて：吉田誓(福島県)
自然農法ラーニングプログラム@原宿
早期湛水と深水管理による抑草の可能性を探る
第1回 田植え前の水田管理と
雑草の発芽抑制
育苗と田植えを必要としない水田直播の取り組み
連載 古代米から現代の米まで
第3回 古代米ともよばれる赤米・黒米・香り米



【76 号】生産者を訪ねて
秀明自然農法体験塾：小越建二(神奈川県)
第 16 回 SNN生産者交流会
早期湛水と深水管理による抑草の可能性を探る
第2回 田植えから出穂までの水田管理
秀明の食育 第6回 自然から与えられる靈気の濃い食物



【77 号】生産者を訪ねて 檜原誠・美緒(兵庫県)
秀明自然農法ネットワーク設立 20 周年記念
シンポジウム&フェスタ
連載 古代米から現代の米まで 第4回
変わりものと言われる米が持つ可能性
早期湛水と深水管理による抑草の可能性を探る
第 3 回実証実験水田における取り組みの経過報告



【78号】生産者を訪ねて：田中裕之（茨城県つくば市）
秀明自然農法ネットワーク設立 20 周年記念イベントを開催！
特別寄稿 秀明自然農法ネットワーク設立 20 周年に寄せて
早期湛水と深水管理による抑草の可能性を探る
第 4 回実証実験水田における取り組みの経過報告

（2）【講習会】

1) 【しがらきの里 農業塾の開催】

本年、3 月、5 月、6 月、7 月、9 月、10 月と 6 回に渡り、しがらきの里にて、年代を問わず、秀明自然農法を学びたい方に向けた圃場実習「しがらきの里・農業塾（定員 10 名）」を開催しました。

参加者人数の内訳（3 月：10 名、5 月：6 名、6 月：6 名、7 月：8 名、9 月 8 名、10 月：15 名、計：53 名（平均：8.8 名）

参加者は、途中から子供連れが増え、外国人の参加もありました。

参加された主婦の方が秀明自然農法に興味があり、子供達に自然体験・農業体験させたくて参加した所、子供達が楽しそうしているのを見て、喜んでおりました。



2) 【タネイベント】

○ 230品種の在来稲見学会 9月17日

色々な地域で受け継がれてきた230品種の在来稲を見学し、各参加者の発表、茶話会等を行い、豊かな自然の里山の中で参加者の皆さまと共に交流を深めながら、稲に対する思いを共有させていただきました。

近江の農耕文化研究会・小川正巳先生、県立広島大学名誉教授の猪谷富雄先生のお二人をお迎えして稲のお話や解説をしていただきました。

○ 種イベント ～伝統野菜と いのちの種～ 10月6日

古民家見学・秀明自然農法について学んだ後、色々な地域で守られてきた伝統野菜や在来稲を見学し、昼食時には自然農法のお弁当昼食。そして江頭教授と岩崎政利さんから伝統野菜(在来野菜)と種のお話しをしていただきました。その後は豊かな自然の里山の中で参加者の皆さまと共に交流をしながら共通する意識を深めました。

2. 交流会事業

1) 【シードジュエリー】 タネによりブレスレットやネックレスの制作。

6月19日にミホミュージアムと共催でキッズミュージアムを開催(参加者139)。タネと自然農法に興味をもつていただく事を目的に、子供達が秀明自然農法のタネを使い、ブレスレットを作りました。自分達が食べているものは、どこから来ているのかを学ぶ素晴らしい機会となりました。



2) 【第16回 SNN 生産者交流会】

令和5年2月5日～6日 滋賀県大津市の琵琶湖グランドホテルにて、生産者交流会を会場参加・同日配信・後日配信のハイブリッド形式で開催しました。会場には 393

名が集い、同日配信は136名、後日配信は1,297名が視聴しました。
講演は山形大学・江頭教授による「在来作物の現状と継承への課題」、会員により自家採種活動の活動報告がありました。
午後は専門部会を開催。

3)【東京事務局の活動】

○家族農林漁業プラットフォーム・ジャパン

2019年～2028年の国連「家族農業の10年」としたことで、日本で家族農林漁業を活性化するため設立した団体。SNNは団体会員。小山昌英理事が理事として参加。

○NPO 法人 全国有機農業推進協議会

有機農業の推進を目的とした農業者・消費者・学識経験者・団体などが幅広く連携・協力していくネットワーク組織。SNNは団体会員。小林一雅理事長が理事として参加。

ワーキンググループとして「オーガニック学校給食フォーラム実行委員」が立ち上がり朝倉宏光が参加。2/20 第2回オーガニック学校給食フォーラム開催。

○日本オーガニック会議

国の方針「みどりの食料システム戦略」ができたことで、令和3年12月8日全国有機農業推進協議会及び有機農業関係者有志が中心となり、より広いネットワーク、より大きな有機農業産業の推進を図るための「日本オーガニック会議」が設立。

SNNは団体会員。小林一雅理事長が実行委員に参加。

○NPO 法人 IFOAM JAPAN

SNNは正会員。朝倉宏光が副理事長。オンラインセミナーを不定期に開始。

○NPO 法人 有機農業参入促進協議会

有機農業の新規及び転換参入希望者を支援することを目的とする団体。会議や「イベント」に参加。SNNは正会員。

○遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン会議

団体会員として定期的に会議(オンライン含む)に参加。

主催する大豆畑トラスト運動全国集会には、主体的に協力している。

GMフリーゾーン運動の実行委員(1年交代)

○デトックスプロジェクトジャパン(DPJ)

主に日本人の身体にグリホサート等、どのくらい農薬を摂取しているのかを広く一般の市民・消費者を対象に検査し、結果を公表するプロジェクト。篠崎亜紀子(東京事務局)が事務局として参加。

○食べもの変えたいママプロジェクト（食ベママ）

不定期に行われる会議出席(年に1回程度のイベント開催)

○OK シードプロジェクト

種苗、作物、加工食品等にゲノム編集でない証明であることを積極的に推進する活動。朝倉宏光(東京事務局)が実行委員。OK シード登録数は100 団体以上。

○IFOAM-Organics International

Organic3.0 や、PGS、アグロフォレストリーなど推進。SNN は正会員。

4) 【SNN20 周年記念イベント&フェスタ開催】

テーマ「守ろう つなごう 未来を彩る希望のタネ」

10月7日 大阪大会(大阪中央公会堂 900名)

講演 龍谷大学教授 西川芳昭氏 ユーチューバー 今橋伸也氏 東大名誉教授 養老孟司氏

トークセッション

山形大学教授 江頭宏昌氏 アル・ケッチャーノ 奥田政行氏 岩崎農園 岩崎政利氏

11月11日 東京大会(恵泉女学園 1,000名)

全体会講演 バーバラ・ハチプカ・バンダ氏 ヴァンダナ・シヴァ博士

分科会講演 ユーチューバー 今橋伸也氏 東大教授 鈴木宣弘氏

農研機構上級研究員 池田成志氏

参議院議員 川田龍平氏

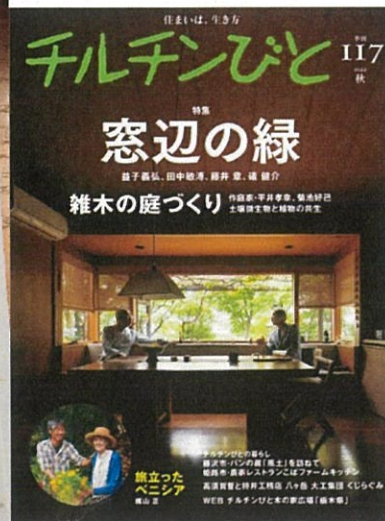
大阪中央公会堂では、世界平和を願うバイオリン演奏の心地よい空気に包まれてシンポジウムが始まり、さまざまな分野で活躍する著名な方々が次々に登壇して、講演、トークショー、活動報告が行われました。講演者により愛情こもったお話が、未来に向かう希望のタネとして多くの人の心に届く大会となりました。



3. 出版事業

○チルチンびとへの掲載 115号から118号に掲載

- 【115号】 しがらきの里の四季 しがらきの里の踏み込み温床
- 【116号】 しがらきの里の四季 飢餓の大陸を豊穡の大地に(ザンビア)
- 【117号】 自宅の庭でやってみよう！ 落ち葉や草で温床・堆肥づくり
こぼふあーむ 菌が生きる土からの贈りもの自然農法の米を届ける
- 【118号】 秀明ナチュラルファーム北海道
健康への願いを自然農法を、次世代へつなぐ



○書籍を購入される方の傾向として、自分で作物を作る事の意識が高まってきている事を感じます。

「畑作の手引き」、「自家採種の手引き」「米作りの手引き」、「ブックレット 9 号・家庭菜園の手引き」を買う方が多くなってきております。

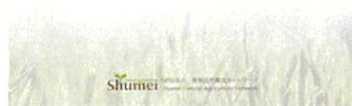
	2023年 売上数	2022年 売上数	参考資料として	2年間の 売り上げ
自家採種の手引き	304	284	チルチンびと 113号 プランター栽培	207
畑作の手引き	235	277	チルチンびと 114号 自家採種	124
米作りの手引き	187	146		
ブックレット9号 家庭菜園の手引き	129	161		



秀明自然農法
畑作の手引き



秀明自然農法
自家採種の手引き



2) 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
情報提供事業	会報誌の発行	1月、4月、7月、10月	事務所	5	全国 3,526名	4,690,456
	講習会	3月 5月 6月 7月 9月 10月	しがらきの里	10	主に京阪神 53名	
	農産物、加工品の品質向上のサポート	1月～12月	全国	2	全国 100名	
交流会事業	SNN設立20周年記念イベント SNN生産者交流会 会場参加 同時配信 後日配信	2月 10月 11月	東京、大阪 滋賀	6	全国 4,000名	10,627,284
出版事業	「チルチンびと」の掲載 仕入れ販売 ブックレットの増刷	1月～12月	事務所	6	全国 4,000名	1,537,168
支援事業	共同購入のサポート	1～12月	全国	55	全国 5,465世帯	1,103,393
生産者支援事業	関西販売のサポート	1～12月	関西	4	京阪神地区 60名	2,944,805

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
	特になし。					

令和5年度 活動計算書

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

特定非営利活動法人 秀明自然農法ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費	18,486,000	18,486,000
2 受取寄附金	11,104,764	11,104,764
3 事業収益		
情報提供事業収益	574,170	
交流会事業収益	5,321,599	
講演会事業収益	0	
出版事業収益	2,359,813	
広報事業収益	0	
支援事業収益	1,112,633	9,368,215
4 その他収益		
受取利息	67	
雑収入	12,156	12,223
経常収益計		38,971,202
II 経常費用		
1 事業費		
情報提供事業		
旅費交通費	215,712	
通信費	181,839	
消耗品費	191,617	
印刷製本費	3,331,526	
報償費	235,544	
雑費	534,218	
	4,690,456	
交流会事業		
給料手当	1,296,000	
旅費交通費	874,581	
通信費	27,103	
消耗品費	1,679,778	
印刷製本費	468,871	
報償費	853,993	
雑費	5,426,958	
	10,627,284	

講演会事業	
旅費交通費	0
通信費	0
消耗品費	0
印刷製本費	0
報償費	0
雑費	0
	0

出版事業	
書籍購入費	1,392,633
旅費交通費	0
通信費	26,120
消耗品費	0
印刷製本費	118,250
報償費	0
雑費	165
	1,537,168

広報事業	
印刷製本費	0
	0

支援事業	
通信費	61,087
消耗品費	801,184
雑費	241,122
	1,103,393

生産者支援事業	
給料手当	2,500,000
旅費交通費	310,610
通信費	6,450
消耗品費	87,765
雑費	39,980
	2,944,805

事業費計		20,903,106
------	--	------------

2 管理費	
(1) 人件費	
給料手当	964,270
法定福利費	434,689
福利厚生費	0
人件費計	1,398,959

(2)その他経費			
旅費交通費	650,114		
交際費	268,368		
車両維持費	477,803		
通信費	1,512,256		
水道光熱費	615,298		
租税公課	482,255		
備品消耗品費	1,528,159		
新聞図書費	84,219		
修繕費	73,810		
諸会費	4,375		
支払手数料	695,231		
減価償却費	422,081		
会議費	15,474		
地代家賃	4,793,200		
保険料	268,020		
リース料	46,992		
雑費	132,815		
その他経費計	12,070,470		
管理費計		13,469,429	
経常費用計			34,372,535
当期経常増減額			4,598,667
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	
Ⅳ 経常外費用			
雑損失		2,246	
経常外費用計			2,246
税引前当期正味財産増減額			4,596,421
法人税、住民税及び事業税		142,200	142,200
当期正味財産増減額			4,454,221
前期繰越正味財産額			25,615,881
次期繰越正味財産額			30,070,102

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和5年12月31日現在

特定非営利活動法人秀明自然農法ネットワーク

(単位：円)

《 資産の部 》			
流動資産			
現金・預金		30,069,325	
棚卸資産		6,042,045	
前渡金		0	
未収入金		21,950	
立替金		49,542	
仮払金		13,330	
前払費用		448,730	
	流動資産合計		36,644,922
固定資産			
有形固定資産			
建物		2,205,601	
建物附属設備		1,360,900	
機械装置		418,950	
車輛運搬具		3,650,910	
什器備品		6,583,923	
リース資産		6,371,760	
減価償却累計額	△	19,466,748	
	有形固定資産計		1,125,296
無形固定資産			
ソフトウェア		3,777,834	
減価償却累計額	△	3,777,834	
	無形固定資産計		0
	固定資産合計		1,125,296
その他の資産			
保証金		190,000	190,000
	資産の部合計		<u>37,960,218</u>
《 負債の部 》			
流動負債			
未払金		27,050	
預り金		6,379,886	
未払消費税等		345,700	
未払法人税等		142,200	
	流動負債計		6,894,836
固定負債			
長期未払金		995,280	
	固定負債計		995,280
	負債の部合計		<u>7,890,116</u>
《 正味財産の部 》			
正味財産			
(うち当期正味財産増加額)		(4,454,221)	
	正味財産計		30,070,102
	正味財産の部合計		<u>30,070,102</u>
	負債・正味財産合計		<u>37,960,218</u>

財産目録

令和5年12月31日現在

特定非営利活動法人秀明自然農法ネットワーク

(単位:円)

I 資産の部

1 流動資産

現金預金

現金	現金手許有高	8,898,748
郵便振替口座	信楽郵便局他	15,412,089
普通預金	滋賀銀行信楽支店	5,573,513
普通預金	三菱東京UFJ銀行草津支店	184,975

現金預金合計 30,069,325

棚卸資産	書籍他	6,042,045
未収入金	賛助会員 会費	21,950
立替金	米他運搬費立替分・ 20周年事業レンタル料	49,542
仮払金	自動車リサイクル料	13,330
前払費用	家賃他	448,730

流動資産合計 36,644,922

2 固定資産

有形固定資産

建物	2,205,601	
建物附属設備	1,360,900	
機械装置	418,950	
車輛運搬具	3,650,910	
什器備品	6,583,923	
リース資産	複合機	6,371,760
減価償却累計額	△	<u>19,466,748</u>

有形固定資産合計 1,125,296

無形固定資産

ソフトウェア	3,777,834	
減価償却累計額	△	<u>3,777,834</u>

無形固定資産合計 0

固定資産合計 1,125,296

3 その他資産

保証金	差入保証金	190,000	190,000
-----	-------	---------	---------

資産合計 37,960,218

Ⅱ負債の部

1流動負債

未払金	20周年事業宿泊代・ DVD販売手数料	27,050
前受金		0
預り金	流通代金・社会保険 料等	6,379,886
未払法人税等		142,200
未払消費税等		345,700

流動負債合計 6,894,836

2固定負債

長期未払金	複合機リース料	995,280
-------	---------	---------

固定負債合計 995,280

負債合計

7,890,116

正味財産

30,070,102

秀明自然農法ネットワーク第21期(令和5年度)の決算について監査の結果、
適性に処理されているものと認めます。

令和6年2月27日

監事

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法等で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税は税込経理によっています。

2. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,205,601			2,205,601	2,205,596	5
建物付属設備	1,360,900			1,360,900	1,288,625	72,275
機械及び装置	418,950			418,950	418,949	1
車両運搬具	3,650,910			3,650,910	3,650,907	3
什器備品	6,459,073	124,850		6,583,923	6,500,671	83,252
リース資産	6,371,760			6,371,760	5,402,000	969,760
無形固定資産						
ソフトウェア	3,777,834			3,777,834	3,777,834	0
合計	24,245,028	124,850	0	24,369,878	23,244,582	1,125,296

3. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金				0

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金		
活動計算書計		

5. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	情報提供事業	交流会事業	講演会事業	出版事業	広報事業	支援事業	生産者支援事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益										
受取会費									18,486,000	18,486,000
受取寄附金									11,104,764	11,104,764
事業収益	574,170	5,321,599		2,359,813		1,112,633		9,368,215		9,368,215
その他収益										
受取利息									67	67
雑収入									12,156	12,156
経常収益計	574,170	5,321,599	0	2,359,813	0	1,112,633		9,368,215	29,602,987	38,971,202
II 経常費用										
給料手当		1,296,000					2,500,000	3,796,000	964,270	4,760,270
法定福利費									434,689	434,689
福利厚生費										0
期首棚卸高	1,740,636			4,845,376		17,080		6,603,092		6,603,092
書籍購入費用				753,192				753,192		753,192
期末棚卸高	1,817,510			4,205,935		18,600		6,042,045		6,042,045
旅費交通費	215,712	874,581					310,610	1,400,903	650,114	2,051,017
交際費									268,368	268,368
車両維持費									477,803	477,803
通信運搬費	181,839	27,103		26,120		61,087	6,450	302,599	1,512,256	1,814,855
水道光熱費									615,298	615,298
租税公課									482,255	482,255
備品消耗品費	191,617	1,679,778				802,704	87,765	2,761,864	1,528,159	4,290,023
新聞図書費									84,219	84,219
印刷製本費	3,408,400	468,871		118,250				3,995,521		3,995,521
報償費	235,544	853,993						1,089,537		1,089,537
修繕費									73,810	73,810
諸会費									4,375	4,375
支払手数料									695,231	695,231
会議費									15,474	15,474
地代家賃									4,793,200	4,793,200
保険料									268,020	268,020
減価償却費									422,081	422,081
リース料									46,992	46,992
法人税等									142,200	142,200
雑費	534,218	5,426,958		165		241,122	39,980	6,242,443	132,815	6,375,258
雑損失									2,246	2,246
経常費用計	4,690,456	10,627,284	0	1,537,168	0	1,103,393	2,944,805	20,903,106	13,613,875	34,516,981
III 経常外費用		0								
当期経常増減額	△ 4,116,286	△ 5,305,685	0	822,645	0	9,240	△ 2,944,805	△ 11,534,891	15,989,112	4,454,221